



Gonin Ten

2/5(木)~2/10(火)

11:00-19:00(最終日は16:00迄)

今回の展覧会は、若手作家5人による展覧会「Gonin Ten」です。
 会場には、絵画と版画による壁掛け作品が作家さんごとに展示され、すっきりとしながらも賑やかな雰囲気になりました。
 ここで、作家さんごとに作品を見ていきたいと思います。
 浅野さんは、銅版画を用いて自身の体験や日常を元に制作されています。少しシュールな世界感と銅版画独特の風合いがよく合った、味わい深い作品です。
 山口さんは、抽象的な少女をモチーフに、オイルパステルを指でなじませて描かれています。ふわっと滲ませた色のグラデーションがやさしい、吸い込まれそうな作品です。
 久保田さんは、独自のキャラクターが登場する、楽しい世界を描かれています。今回はアクリル絵の具で描かれた出品作品の他、ライブペインティングも披露してくれました。
 宮本さんは、「ハネソウ」という耳が羽になっているピンクのソウをモチーフに描かれています。パステル調の色使いと可愛らしいキャラクターたちに、ほっこりとやさしい気持ちになる作品です。
 中原さんは、形としての面白さや空間の奥行きなどを感じる作品でした。1番大きな作品では、様々なものが同じ空間にいらながらも、何層ものレイヤーの別れて存在しているような不思議な世界が描かれています。
 それぞれ作品は様々ですが、ひとりひとりの作品の個性や世界感が存分に楽しめる、爽やかでやさしい雰囲気の展覧会でした。

浅野 綾花 Asano Ayaka



山口 真也 Yamaguchi Shinya



久保田 裕美 Kubota Yumi



宮本 明香 Miyamoto Haruka



中原 裕美 Nakahara Hiromi

